



もっと  
はんのう  
市議会

令和5(2023)年2月1日号 No.166

Point

P2 令和4年度飯能市一般会計補正予算(第6号)を可決

P5 12人の議員が一般質問

# 議案の審議

議案に対し大綱（根本的な事柄）で審議します。

**12月** 議会は、11月25日から12月13日までの19日間開かれ、市長提出議案33件、請願2件、議員提出議案1件について審議等を行い、全て**議決**しました。  
12月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第69号】飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例

- ・受給者証の提示で医療機関の窓口で医療費を支払うことなく受けられる

**問** 対象となる医療費の限度額は？

**答** ひとり親家庭等医療費と重度心身障害者医療費ともに、原則同じ医療機関で1か月の医療費の自己負担額が2万1,000円未満であること。

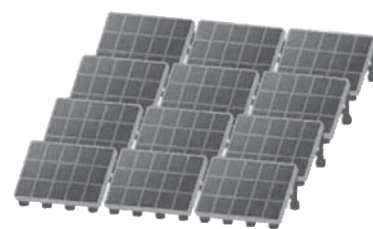


【議案第70号】飯能市太陽光発電設備の設置及び維持管理等に関する条例

- ・災害の発生を防止し、自然環境、生活環境、景観を保全するために

**問** 太陽光発電施設の設置に関するガイドラインとの違いは？

**答** ガイドラインの内容に加え、第7条で禁止区域を新たに設置したほか、第9条で自然環境等への配慮、第22条で立入調査等、第23条で勧告の項目を規定した。



【議案第71号】飯能市犯罪被害者等支援条例

- ・犯罪被害者等を支えあう地域社会の形成へ

**問** 飯能市独自の制度とは？

**答** 賠償金の未払いや被害後に国からの給付金が給付されるまでの間で、犯罪被害者やその家族が生活支援を必要とする事例が多いことから、生活支援金制度を設けることとした。



【議案第72号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第6号）

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用した第7次緊急経済対策補正予算

**問** 第7次緊急経済対策補正予算編成で重視した点は？

**答** 特に医療や福祉、物流といった分野への支援を重視し、医療機関、介護施設、障害者支援施設への支援のほか、市民の生活と経済のライフラインである物流を支える貨物運送事業者へ支援することとした。



# 委員会の審査

各常任委員会に付託され、詳細に審査します。

議案の審議を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

令和4年度飯能市一般会計  
補正予算（第7号）

飯能市個人情報の保護に関する  
法律施行条例

## 総務教育 委員会

委員長 梶田 博之  
副委員長 武田 一宏  
委員 長谷川順子  
中元 太  
野口 和彦  
新井 巧  
野田 直人

**問** リモート授業におけるウェブ会議システムの契約内容は？

**答** ライセンス数を216から240に増加するものであり、内訳は今年度の学級数218、学校管理分19、通級指導教室等3となっている。

**問** 個人情報保護条例として制定しないのか？

**答** 個人情報保護に関する法律が一部改正となり、市の取扱いについても個人情報保護法が適用されることから、法を施行するために必要な事項を定めたものである。

令和4年度飯能市一般会計  
補正予算（第7号）

公の施設の指定管理者の指定  
について  
(飯能市東吾野医療介護センター)

## 生活福祉 委員会

委員長 大津 力  
副委員長 熊田 尚子  
委員 関田 直子  
金子 敏江  
加藤由貴夫

**問** コウノトリ事業の上半期の状況は？

**答** 令和4年度当初予算では66件を見込んでおり、予算の執行率は81%であった。追加で18件を見込み、増額補正予算後は年間84件の見込みとしている。

**問** 特命指定の理由は？

**答** 幅広い診療科を置き、山間地域の医療機関としては充実した内容となっていることや適時に入院・入所が可能な体制で安心した医療・介護サービスを提供している。

令和4年度飯能市一般会計  
補正予算（第7号）

令和4年度飯能市下水道事業  
会計補正予算（第1号）

## 経済建設 委員会

委員長 栗原 義幸  
副委員長 パタソンひとみ  
委員 坂井 悦子  
滝沢 修  
鳥居 誠明  
加涌 弘貴

**問** 移住定住支援補助事業の要件の拡充内容は？

**答** 令和3年度からテレワーク要件を追加し、今年度の申請見込み23件のうち17件がテレワークの要件で申請となっている。

**問** 動力費の増額理由は？

**答** 3,700万円の増額、下水道事業で消費する電気使用量の約90%が浄化センターで、そのうち、約45%が曝気装置に係る電気使用量となるが、水質への影響があるため、削減が難しいものである。

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18	19		
		熊田 尚子	長谷川 順子	武田 一宏	バトンひとみ	坂井 悦子	栗原 義幸	中元 太	関田 直子	大津 力	野口 和彦	梶田 博之	滝沢 修	新井 巧	金子 敏江	加藤 由貴夫	鳥居 誠明	加浦 弘貴	野田 直人		
62	飯能市個人情報の保護に関する法律施行条例	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	原案可決
63	飯能市情報公開及び個人情報保護審査会条例の一部を改正する等の条例	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	原案可決
65	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
66	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
70	飯能市太陽光発電設備の設置及び維持管理等に関する条例	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願5	飯能市が阿須山中の市有地を一般社団法人飯能インターナショナル・スポーツアカデミーと令和4年8月31日に土地賃貸借契約を締結した借付料を年間3116万円以上になるように求める請願	×	○	×	×	×	×	—	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	不採択
請願6	久下六道線の道路拡幅に伴う市民アンケートの実施を求める請願	×	○	×	×	×	×	—	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	不採択

※中元太議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

議案番号	議案名	議決結果
72	令和4年度飯能市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
60	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度飯能市一般会計補正予算（第5号））	承認
61	飯能市土地開発公社の解散に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
64	飯能市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例	原案可決
67	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
68	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
69	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
71	飯能市犯罪被害者等支援条例	原案可決
73	令和4年度飯能市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
74	令和4年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
75	令和4年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
76	令和4年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
77	令和4年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
78	令和4年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	原案可決
79	令和4年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
80	令和4年度飯能市訪問看護ステーション特別会計補正予算（第1号）	原案可決
81	令和4年度飯能市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
82	令和4年度飯能市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
83	公の施設の指定管理者の指定について（飯能市東吾野医療介護センター）	原案可決
84	市道路線の認定について（大字双柳地内）	原案可決
85	市道路線の認定について（大字双柳地内）	原案可決
86	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
87	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
88	市道路線の認定について（大字岩沢地内）	原案可決
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦について（梶田 あさ 氏）	異議はない
諮問2	人権擁護委員候補者の推薦について（毛利 淳子 氏）	異議はない
諮問3	人権擁護委員候補者の推薦について（佐藤 昌代 氏）	異議はない
89	固定資産評価審査委員会委員の選任について（高橋 弘 氏）	同意
議提4	飯能市議会の個人情報の保護に関する条例	原案可決
	議員派遣の件	派遣

# 人事案件

## 人権擁護委員候補者の推薦



相田 あさ氏

人権擁護委員相田あさ氏が任期満了となるので、引き続き同氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。

## 人権擁護委員候補者の推薦



毛利 淳子氏

人権擁護委員加藤美佐子氏が任期満了となるので、新たに毛利淳子氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。

## 人権擁護委員候補者の推薦



佐藤 昌代氏

人権擁護委員中嶋文代氏が任期満了となるので、新たに佐藤昌代氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任について



高橋 弘氏

固定資産評価審査委員会委員高橋弘氏が任期満了となるので、引き続き同氏を選任することについて、全員同意しました。

### ◇ 飯能市の先進事例を視察に来られました ◇

市町村議会行政視察受入一覧			
月 日	市町村議会名	人数	視察内容
10月11日(火)	愛知県東浦町議会 親和会	4	タブレット端末の導入について
10月21日(金)	長野県上田市議会 公明党	4	0歳児おむつ無償化事業(赤ちゃんスマイル) 子どもインフルエンザ予防接種費用の無償化
10月25日(火)	兵庫県南あわじ市議会 議会運営委員会	7	議会のICT化・議会改革について
10月26日(水)	新潟県小千谷市議会 議会運営委員会	8	タブレット端末の導入と活用について



長野県上田市議会 公明党



新潟県小千谷市議会 議会運営委員会

# 市政に対する

## 一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター  
夢馬(むーま)

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。

原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は12人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

( )の中は会派名です。



梶田 博之（無所属）  
市と自治会の協働について  
区画整理や阿須小久保線などと  
久下六道整備とのバランスは



**要望**

**答**

自治会の様々な取り組みについて支援していきたい。  
高齢者事業の「ふれあいサロン」の補助金のあり方も改善してほしい。

**問**

川寺自治会では、「見守りネットワーク」を構成し、自治会と民生委員、地域団体との連携で顔の見える地域づくりを行い、誰も孤立させない地域を目指しているのだが。

**要望**

**答**

災害時、情報を常に全市民に届けられるよう、災害対応ラジオの開発を進めてほしい。

**問**

災害時要援護者リストの自治会へのリターンが遅いが。

**答**

有事に備え、地域の異常現象や情報伝達、高齢者や障がい者、児童等の安全確保の協力をお願いしたい。

**問**

自治会などの地域の自主防災会の役割は。

**答**

企業誘致の方向性は、市民の雇用や行政運営に直結するので全力で取り組みたい。

**問**

企業誘致の方向性は、市民の雇用や行政運営に直結するので全力で取り組みたい。

**答**

道路整備も区画整理も将来的に重要な事業でどれも必要不可欠な投資だと考えている。

**問**

久下六道線16m拡幅整備と区画整理、阿須小久保線改良とのバランスの考え方は。

**答**

区画整理の残事業費は、4地区合計で約171億円を予定している。



久下六道線の整備について



野口 和彦（参政党）

医療費・介護費右肩上がり増加  
今の取り組みで本当に良いか  
予防医療・介護予防の実施を



**問** 疾病別医療費の推移状況は。

**答** 国民健康保険で腎不全、糖尿病、悪性新生物、心疾患などが多く占めている。

**問** 腎不全、糖尿病、高血圧の原因は。

**答** 食べ過ぎ・飲酒・喫煙・運動不足などで、腎不全、糖尿病は透析に発展して医療費が高む。

**問** 透析患者の推移と医療費は。

**答** 年間80人程度で推移、1人あたり年間450万円程度掛かる。

**問** 透析治療だけでも多額。腎不全と糖尿病だけで年間8億円も掛かっている。生活習慣病患者数と医療費は。

**答** 年間約7,000人、昨年度は70億円。  
特定健診で数値異常があった方への特定保健指導率は、健診受診率は4割程度で、指導率は10%程度。

**問** 病気になる可能性が高い9割の方への指導が来ていないのは

**答** 相当な問題である。要介護者などの有病状況は。心臓病が59.3%、高血圧51.5%など多くの方が病気も抱えている。予防医療と介護予防に力を入れなければ不幸が広まる。以前からコミュニケーションハウスプロジェクトとして地域食堂と健康管理の専門家を市内13圏域に配属し健康管理を提案してるが実現すべきでは。実現は難しいと考える。

疾病名（中分類）	医療費
1位 腎不全	4億6580万
2位 その他の心疾患	3億7100万
3位 糖尿病	3億6090万
4位 その他の悪性新生物<腫瘍>	3億930万
5位 その他の神経系の疾患	2億5750万
6位 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2億2010万
7位 高血圧性疾患	2億730万
8位 その他の消化器系の疾患	2億430万
9位 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1億9180万
10位 その他の眼及び付属器の疾患	1億7280万

資料3：出典 飯能市データ

出典：飯能市データ



滝沢 修（日本共産党）

久下六道線整備  
幅員16mにこだわらず、住民、地権者の意向に沿って整備を



**問** 久下六道線の測量説明会が、10月に行われた。参加者から、何を目的とする測量なのか、また、活性化を図るといふのであれば、メイプル通りなどで活性化の実践を図ってみてはどうかなど、様々な意見が出された。今後の進め方は。

**答** 権利者や関係者の意見に真摯に耳を傾け、合意形成を図りながら丁寧に進めていく。

**問** 今年度から「飯能市中心市街地まちづくりビジョン」の策定に取組んでいる。久下六道線の道路幅との関連は。

**答** まちづくりビジョンでは、久下六道線を重要な要素の一つとして庁内で組織したプロジェクトチームで議論している。

**問** 16メートルの幅員の必要性について疑問の声がある。事業を進めるにあたり、地権者や住民の意見を十分に取入れる必要がある。市民の声を事業に反映する

**答** 事業の節目、節目に個別での対話や説明会を開催するなど意見交換をしながら事業を進めていく。久下六道線整備は令和5年度用地測量・詳細設計となっている。また、まちづくりビジョンも策定される。真に市民の声が生かされた事業、ビジョンでなければならぬ。時間をかけて丁寧に進めていただきたい。

**要望**

取組みは。事業の節目、節目に個別での対話や説明会を開催するなど意見交換をしながら事業を進めていく。久下六道線整備は令和5年度用地測量・詳細設計となっている。また、まちづくりビジョンも策定される。真に市民の声が生かされた事業、ビジョンでなければならぬ。時間をかけて丁寧に進めていただきたい。



久下六道線（東銀座通り）



熊田 尚子（公明党）

伴走型相談支援について  
薬剤師と連携する健康相談事業  
不登校支援の取り組みについて



**問** 「出産・子育て応援交付金」が今年度支給されることとなった。

妊娠届出時と出生届出時に5万円相当の経済的支援と伴走型相談支援となるが、妊娠期から安心して相談できる体制づくりへの取り組みについて伺う。

**答** 妊娠時、出産後面談し必要に応じた支援メニューにつないでいく。支給の際アンケートをとり、サポート体制や今の気持ちの確認の中で伴走型支援につながるものと想定している。今後の通知を踏まえ検討していく。

**問** 伴走型相談支援の充実に向け、訪問型の産後ケア・育児支援・家事支援の制度を進めていくってどうか。

訪問型、通所型など各ご家庭にあった支援をしていくのが本来である。訪問型産後ケア事業の実施は今後研究していく。

**問** 薬剤師会と連携し、薬局で血圧測定や健康相談を行う健康支援

**答** 事業を検討してはどうか。身近な場所で、気軽に、専門的な知見に基づく相談を受けられるものであることから、介護保険事業第9期計画の策定において、検討していきたい。

**問** 多様な学びの場の選択肢として学校内に不登校児の居場所としての教室を設けられないか。

不登校の特に多い学校に、居場所づくりのための仮称「ステップアップルーム」を3学期から立ち上げる。



子育て世帯支援イメージ



武田 一宏（ネクストはんのう）

ICT利活用について  
久下六道線整備事業について



**問** 統合型GIS（地理情報システム）導入の成果は。

庁内における地図情報共有の効率化や資料の収集・分析、既存の地図データを活用した地図の二次加工等が可能となった。窓での説明で使用する、他の地図と重ねながら地域の分析を行う、政策立案の根拠とするなど活用をしている部署もある。

**問** 今後、市民向けに活用をいく予定はあるのか。

庁内で実際に利用しながら確認・検証を行っている。今後は、市民や事業者の利便性の向上につながるよう地図データの公開に向け検討を進めていく。

**問** 久下六道線測量説明会から約2か月が経つが現在の進捗状況は。

スケジュールどおり「基準点測量」が完了し、現在「現地測量」を進めている。今後はその結果を基に「現況図を作成」し「計画線の検討」を行う予定である。



出典：飯能市GIS

**問** 計画線はどのように検討していくのか。

昭和41年に決定された都市計画を基本に、すでにセットバックしている建物に影響することがないように、安全な道路線形が確保できる計画線を検討する。

**問** 図面が完成したら関係者にどの様に提示をしていくのか。

個別に説明させていただく機会を設け、一人ひとりから忌憚のない意見を伺い丁寧に対応していく。





大津 力(参政党)  
新型コロナウイルス感染症に  
ついて



問

ワクチンをいくら接種しても感染は収まらず、むしろ増えている。接種後に亡くなる方、後遺症に苦しむ方が増えている。世界では多くの国がこのような現状を目の当たりにし、ワクチン接種を控えるようになってきている。このような状況の中で、飯能市はワクチン政策をどのように取るのか。

答

新型コロナウイルスワクチンの接種については、新型コロナウイルス感染症に必要な対策の一部として、政府が示す「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に、新型コロナウイルス感染症の重症化や発症等を予防するため、着実に進めることが示されている。国民一人ひとりの、自主的な感染予防行動の徹底をお願いすることの一部に「予防接種施策」があり、その有効性は、限りある医療資源の中で、「高齢者」や「重症化

リスクの高い方」に、適切な医療を提供するため、また高齢者等重症化リスクの高い方を守り、通常医療を確保するために取り組むものと考えられる。今後においても、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」のもと、市民の皆様への必要な情報提供、関係機関との連携による本市のワクチン接種事業の体制整備、接種を希望される方への安全かつ、速やかな接種を着実に進めていく。

年齢	未接種		2回目接種済み (3回目接種済みを除く)			
	新規 陽性者数 (7/4- 7/10) 合計	累計 陽性者数 (7/10時点)	新規 陽性者数 (7/4- 7/10) 合計	2回目 接種者数 (3回目接種 済者を除く) (7/10時点)	10万人 あたりの 新規 陽性者数	
0-11歳	43,400	10,713,586	405.3	13,469	3,928,447	342.9
12-19歳	8,802	2,166,352	406.3	16,080	4,369,846	368.0
20-29歳	8,198	2,407,596	340.5	13,619	4,283,141	318.0
30-39歳	6,836	2,807,014	243.5	11,356	4,338,858	261.7
40-49歳	4,838	3,133,609	206.0	5,216	2,648,119	197.6
50-59歳	2,603	1,263,375	94.8	1,010	618,161	163.4
60-64歳	586	618,065	37.6	470	369,699	127.1
65-69歳	386	1,027,596	59.3	617	607,107	101.6
70-79歳	516	870,585	380	422,119	90.0	

ワクチン接種歴別の新規陽性者数(7/4~7/10)  
出典：厚生労働省ホームページ



新井 巧(日本共産党)  
免許証自主返納者に補助制度を  
マイナンバー取得は任意



問

高齢ドライバーの痛ましい事故が続いているが、市長はどのような感想を持ち、どのような対策の必要性を感じているか。

答

高齢者の足の確保を進めるとともに、お出かけの支援体制を検討していきたい。

問

免許証自主返納者に補助を求めると、車の運転されない全ての高齢者を対象として検討してきたい。」と答弁している。現在、どの部署でどのような検討を進めているか。

答

関係部署における検討委員会を設置し、課題解決につながる支援策を検討したい。

問

岸田政権は、健康保険証を再来年秋に廃止して、マイナンバーカードに一体化する方針。多くの国民と医療機関の間で、不安の声、反対の声が上がっている。マイナンバーカードを紛失した場合、顔写真付きであり、保険



運転免許証自主返納者補助制度を  
求める署名を提出する市民

答

申請に基づき交付されるもので、これまでと変更はない。市内でマイナ保険証に対応できる医療機関は病院1件、診療所7件、歯科は7件登録している。



鳥居 誠明 (飯能みらい)

笠縫・双柳区画整理事業、総合窓口の開設、ワンストップサービス、障害者に優しい施設整備



問 佐瀬踏切の拡幅計画の進捗は。

答 北側の道路と併せ整備する。

問 踏切北の道路の電柱撤去を。

答 電柱の移設先の方と交渉中。

問 八高線アンダーパスの進捗は。

答 今年度JＲと協議を開始した。

問 笠縫区画整理事業の見通しは。

答 10年程度、期間延長の見込み。

問 地元に丁寧な説明をしてほしい。

答 双柳区画整理事業の見通しは。

問 令和20年度完了の見込み。

答 阿須・小久保線の進捗状況は。

問 約4割の用地確保の見込み。

答 双柳公民館南の残土の処理を。

問 一部、公園利用出来る様検討。

答 西の調整池を暗渠とし公園に。

問 早期に公園利用出来る様検討。

答 浅間地区の雨水排水の計画は。

問 今年度、自治会館前から西に7M浸透式側溝の工事を予定。

答 市役所中庭にプレハブ設置で総合窓口設置や狭い通路拡幅を。

問 関係各課と連携して検討する。

答 ワンストップサービスへ帳票や

問



双柳公民館西の調整池

問 システムの検討チーム作成を。

答 有意義だがコロナ対応で困難。

問 雨天時、車イスの乗降は大変なので、屋根建設等の改善を。

答 本庁舎入口はスロープ、図書館は職員通用口の案内板を設置。

問 バリアフリートイレは様々な課題がある。チームを作り、検討を。

答 必要だがコロナ禍で困難。

問 観光トイレの緊急時対応は誰。

答 外にいる人へ依頼の表小をする。

問 職員による障害者疑似体験を。

答 職員の育成に体験を加えたい。

問

問 乳幼児への接種について、飯能地区医師会に説明を求めたか。

答 接種実施については了解は得たが説明については求めている。

問 市民に接種のデメリットについて考える情報提供が必要では。

答 新たな情報について広報紙やホームページでお知らせする。

問 毎日マスクをつけることが、子どもにとって普通といえるか。

答 多くの制限が強いられる今の生活は、本来の日常ではない。

問 給食時の黙食緩和の検討は。

答 教職員や保護者等に納得していただくことを前提に慎重に考えていく。

問 阿須山中事業の公募において所沢記者クラブ加盟11社の新聞等に掲載されたか。

答 どこにも掲載されていない。

問 財務部長が「原木売却費」と提示した金額を、企画総務部長は「売却収入」と説明。原木売却費は伐採木の売却に係る費用、

答 売却収入とは正反対。市は売却収入の見積額を示していない。2人の部長が誤った説明をした理由は。

問 原木売却費と売却収入は同様の意味。異なる説明とは認識していない。

答 土地賃貸借契約更新時、市は不動産鑑定評価を取得しなかったが、土地開発公社の時はどうか。

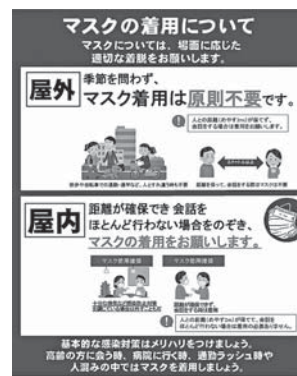
問 阿須山中の土地に関しては取得していない。

答



長谷川 順子 (無所属)

乳幼児へのコロナワクチン接種は本当に必要なか、「毎日マスク」のデメリット、阿須山中問題



出典：厚生労働省ホームページ



坂井 悦子（日本維新の会）

不登校対応  
市民会館・市民活動センター  
市民文化祭について



**問** 不登校児童生徒に対し、特性に合わせた対応は。

**答** 家庭訪問、リモート活用、保健室・相談室登校等を実施。特に多い中学校で「ステップアップルーム」を開設する。

**問** スクールカウンセラー他専門職への不登校対応増加の影響は。

**答** 相談件数増加で予約を取りにくい現状。県とも連携し要望する。

**問** 市民会館は、老朽化や社会情勢の変化など、課題がありながら議論が進んでこなかった。コロナ禍での課題やニーズを含め、今こそ取り組むべき。市長の考えは。

**答** 修繕には優先順位が必要。市民の文化向上に、指定管理導入も含め、市民会館の在り方を検討。

**問** 市民活動センター利用の際、駐車料金サービス決済を7階に一元化など、利便性向上の改善は。

**答** 手続きは丸広百貨店の役割と業務を分けており難しい。

**問** 飯能市文化祭は、高齢化やコロナ禍で参加団体が減少。必要な支援が変化している。負担の少ない運営サポートの見直しは。

**答** 文化芸術活動の振興のみならず、生きがい、仲間、健康づくり、介護予防等の観点からも関係課と連携した取組が重要。

**問** 文化事業運営の拡大や活性化、広い世代の呼び込みが必要。SNS発信等、広報をどう考える。

**答** 若い世代の技術能力を活かした参加や協力で、世代間が繋がるよう関係課で協議検討する。



市民文化祭 展示パネルの設営・撤収の様子



金子 敏江（日本共産党）

要介護1・2の生活援助保険外し（総合事業）、ケアプラン有料化では在宅生活困難に



**問** 政府の介護保険制度改正案は①利用料原則1割から2割・3割への対象拡大②要介護1・2の「生活援助」保険外し③ケアプラン有料化など利用抑制と負担増が目白押しだ。日本共産党市議団は介護事業所を訪問し、国の相次ぐ利用制限と報酬カットに加え新型コロナウイルスの影響で20年余の中で最も厳しい時だと実感した。平成26年の生活援助「総合事業」化でヘルパーの報酬カットと利用制限を同時に行ったことが、今日の低い報酬でヘルパーを募集しても確保できない要因となっている。国が、要介護1・2の人を総合事業に回そうとしているが、現場に受け入れられる余地はない。

また、ケアマネ（介護支援専門員）はピーク時から半減していると聞いて驚いた。ケアマネは処遇改善の対象外のため報酬が上がらず新しい人が入ってこな



安心できる介護福祉を

**答** い。まさにサービスの基盤が揺らいでいる深刻な事態だ。保険者である飯能市の責務として人材確保・人材育成にしっかりと取り組むべきと考える。原則1割の利用料の2割・3割への拡大を中止するよう国に意見を上げるよう求める。

**問** 人材育成は「第9期介護保険事業計画」（令和6年度～8年度）に位置づけ取り組んでいく。国の介護保険制度改正について全国市長会等を通じて上げていく。



野田 直人（みどりの会）  
消防団活動について



**問**

飯能市は山間地域を多く抱えており、火災発生時には、地元消防団の活動が必要不可欠であり、常備消防と連携した活動が大変重要となる。今年度の消防団の出動状況はどのような状況であったのか。

**答**

令和4年4月には下名栗地内や上直竹上分地内で建物火災が発生した。更に7月には中居地内で建物火災が発生し、いずれも消防団と常備消防とが連携、協力し、訓練の成果を十分に発揮し、迅速な消火活動にあたっていただいた。日頃から様々な状況を想定した訓練を行うことにより、市民の安心・安全、そして人命を守る消防団活動を行っている。

**問**

消防団員の確保は、今の時代にあった団員確保策も必要ではないか。どのように事業の改善を図ってきたのか。また、現在の取組状況は。

**答**

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、操法大会は中止とし、消防技術確認訓練として、消防団員に負担がかからないように工夫して行った。また、消防特別点検の中で行っていった表彰式は、出初式で行うなど改善を図り、消防団員の負担軽減となるよう取り組んできた。今後、消防団員確保につながるよう、魅力ある消防団の活動を目指して取り組む。



救助資機材訓練

## 飯能市議会の個人情報の保護に関する条例

「個人情報の保護に関する法律」が改正されたことに伴い、飯能市個人情報保護条例を廃止し、同法が適用されることとなりますが、議会は、その適用から除外されることになりません。

そのため、これまでと同様に飯能市議会における個人情報を保護し、その取扱いにおいて執行機関と差異が生じることがないようにするため、議会独自の条例を新たに制定する必要があります。

このような状況を鑑み、飯能市議会では新たな条例制定に向け、協議・検討を重ね、令和4年12月13日の本会議において、全会一致で可決しました。

「飯能市市議会の個人情報の保護に関する条例」については、ホームページをご覧ください。

## 請願・陳情の提出方法について

…市民の声を市政に…

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいます。

請願は、紹介議員（2名または3名）が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。

陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。

なお、住所・氏名・内容等が市議会だより等で公開されますので、ご了承ください。

提出先 飯能市議会事務局（市役所本庁舎4階）

市民から市議会へ提出

(12月定例会)

請願

飯能市が阿須山中の市有地を一般社団法人飯能インターナショナル・スポーツアカデミーと令和4年8月31日に土地賃貸借契約を締結した借付料を年間3116万円以上になるように求める請願

提出者

五十嵐 勉

不採択(多数)

久下六道線の道路拡幅に伴う市民アンケートの実施を求める請願

提出者

五十嵐 勉

不採択(多数)

陳情

感染症対策における子どもの権利に関する陳情

提出者

埼玉有志子どもの笑顔を守る会

岡野 未希

陳情書(空き家・空き地等の有効活用に限定了住宅地建物取引士証の提示による固定資産評価証明書交付に関する件等)

提出者

埼玉県宅建政治連盟

彩西地区

地区長 栗原 武

民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情

提出者

中村 公一

要望

要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書

提出者

公益社団法人認知症の人と家族の会

副代表理事・埼玉県支部代表

花俣 ふみ代

◆声の議会だより(市議会だよりの音声版)◆

朗読ボランティアアグルーブ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりの音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。



市議会だよりに掲載する **有料広告を募集しています!**

～ 企業や事業、イベントのPRにご活用ください!! ～

- 発行: 年4回(5月・8月・11月・2月の各1日)  
約29,000部発行
- 配布先: 市内各世帯及び公共施設
- 広告サイズ: 4種類  
45×60mm (10,000円)  
45×120mm (20,000円)  
45×185mm (30,000円)  
45×90mm (15,000円)
- 掲載位置: 記事下1段(ページは指定できません)
- 申し込み: 掲載希望号の発行日2か月前までに議会事務局へ次号(5月1日発行)分は、3月1日までに。

※詳しくは、市ホームページか議会事務局(☎973-2686/FAX 974-6465/メール gikai@city.hanno.lg.jp)へお問い合わせください。

有料広告の詳細はこちら→



印刷のことなら  
何でもご相談ください。

□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□。



印刷(株)

☎042(000)0000 FAX042(000)0000  
飯能市〇〇〇 000 00-

上記のサンプル(タテ45mm×ヨコ60mm)で掲載料1万円です。

# 先進事例の調査視察

## 議会運営委員会

**福島県 福島市（オンライン視察）**  
**（10月28日）**  
**議会運営について**

福島市議会は、常任委員会の活性化、議会の活性化を図るうえで、限られた会期を超えて議論を深めていくことのできる所管事務調査を能動的に活用することが、非常に有効であると考え、地方自治法で認められている付託案件の審査だけでなく、所管事務の調査権を積極的に活用し、常任委員会の所管事務調査を行っている。

所管事務調査の流れとしては、まず委員間で協議し、市民の関心が高い内容や、議員の一般質問で取り上げている内容などの中から調査するテーマを決定している。テーマ決定後は、状況を確認するため、市当局からの説明を受け、その後、意見交換などをして提言に至るよう合意形成を図っている。

また、関係者や専門家などを招いて意見を聴くだけでなく、議会報告

会を開催し、議会活動及び市政に関する情報を市民と共有するための努力をされていた。

さらに、関係者や専門家などの意見を聴くことや議会報告会の他に、パネルディスカッションや公開討論会なども積み重ねて取り組むことで、より力のある政策提言ができることが参考になり、飯能市議会としても有意義な視察となった。



オンライン視察の様子

## 総務教育委員会

**愛知県 半田市（10月24日）**  
**「マイレポはんだ」について**

「マイレポはんだ」は、スマートフォンを利用して、道路の陥没や施設の破損など、身近な問題を手軽に解決する半田市の先進的な取り組みである。半田市では、スマートフォンの無料アプリを利用して、地域の課題や問題を解決する制度に取り組んでいる。

単に地域の問題点を行政に知らせるということだけでなく、スマートフォンによる市民との対話、そして、市民と行政が手を取り合って、住みよいまちを作り上げるといった基盤整備の可能性があると思える、とても有意義な内容であった。

**愛知県 豊川市（10月25日）**  
**「小中学校におけるみんなの（多機能）トイレの整備」について**

豊川市の市立中部小学校では、特別支援教室付近に通称「みんなのトイレ」を設けている。男女別だけでなく、男女共用、小便器用、多機能



豊川市を視察

用の個室が並び、誰がどの個室を使うかは外から見えない構造となっている。

学校トイレの改修は、子どもたちが楽しさを感じ笑顔でいられる学校施設環境の整備だけでなく、学校は災害時の避難所になることから、子どもたちと地域の新たな財産として生まれ変わる可能性があると思える、とても有意義な内容であった。

生活福祉委員会

大阪府 池田市（10月17日）

「池田市の地域包括ケアへの取り組み」について

池田市では、平成30年度から、市内居宅介護支援事務所のケアマネジャー、看護師、主任ケアマネジャー、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士、地域支援課、地域包括支援センターの職員が出席する池田市自立支援型ケア会議を行っている。

このほかにも、在宅医療介護連携推進事業、GPS徘徊高齢者探索サービス、池田市徘徊高齢者等 SOS ネットワークを導入し、地域包括ケアを充実させる取り組みとなっていた。

大阪府 枚方市（10月18日）

「枚方市の障害者の就労支援」について

枚方市では、障害者の雇用の確保・拡大を図るために令和4年1月から枚方市重度障害者等就労支援特別事業を実施している。平成29年度には障害のある方の就労支援として、知的障害者、精神障害者の方を対象に、

一定期間枚方市非常勤職員として

直接雇用し、従事した業務で得た知識や経験を踏まえ、ハローワーク等を通じて一般企業への就労につなげる「チャレンジ雇用」制度を導入している。

障害者雇用に力を入れている本市においても、今後の参考になるものであった。



枚方市を視察

経済建設委員会

愛知県 豊田市（10月25日）

「とよたエコフルタウン」について

「とよたエコフルタウン」は、エネルギー、モビリティ、ウェルネスを主なテーマとして、市民や地域、企業や大学、そして先進技術と自然をつなぎ、未来へ向けた「持続可能なまちづくり」の拠点として先進的な取り組みをけん引している。

施設のコンプレックスゾーンでは、豊田市が目指すまちづくりをデジタル地球儀やプロジェクトマップピンやSDGsの全ての取り組みを視覚的に表現した立体パネルの説明から「SDGs 未来都市」とまちづくりの関係性について確認することができた。

愛知県 一宮市（10月26日）

「一宮の総合治水計画」について

「総合治水計画」における取り組みとして、一には、河川の直接的な治水対策である「河川等対策」。二には、雨水流出を軽減する「流域治水対策」。三には、防災的対応を盛り込んだ「浸水被害軽減対策」がある。



豊田市を視察

被災した経験を基に「対策重点地区」を設け、計画的に整備を進め、学校の校庭や公園に貯留施設を設けることで居住地における被害を軽減し、同時に公共施設については透水性舗装や浸透柵の設置を積極的に推進しており、飯能市にとっても参考となるものであった。



3年ぶりの飯能消防団特別訓練 初となる救助資機材訓練の様

次回の3月定例会は  
**2月24日開会予定**  
会期日程等は2月21日頃内定します。

**お詫び**  
165号の「表紙の風景」に掲載した写真について、表紙の写真が上名栗星宮神社の風景であるにもかかわらず、裏面の説明では、下名栗諏訪神社の写真に掲載しておりました。  
関係者の方々をはじめ、市民の方々にも大変なご迷惑をおかけしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。  
謹んでお詫び申し上げます。

**議会を見よう!**

一般質問映像を録画配信しています。



**議会を聴こう!**

本会議や委員会は公開しています。



**議会を読もう!**

本会議の会議録を公開しています。



**議会を調べよう!**

会議情報を掲載しています。



**編集後記**

新型コロナウイルス感染症の流行により中止となっていたイベントも、感染症対策に留意しながら、少しずつ再開され始めました。  
コロナ禍が始まって、早3年。  
今年、中学校や高等学校を卒業される皆さんは、3年前、小学校や中学校の卒業式が出来なかった方が多かったと思います。皆さんは、この3年間、勉強も部活動も本当に大変な学生生活でしたね。良く頑張りました。無事、卒業式が出来ること祈っています。  
一方、商店、企業の方もコロナ禍や、円安の影響や光熱費、材料費の値上げ等で大変な時代となっていますが、国、県、市も皆さんが安心して生活を送れるよう、様々な施策を行っています。  
皆さん、困っていらっしゃったら、迷うことなく、市や身近な議員に相談して下さい。(鳥居)

広報委員 委員長 武田 一宏 副委員長 栗原 義幸  
委員 長谷川順子 パタソンひとみ  
滝沢 修 鳥居 誠明

**表紙の風景**



朝7時氷点下の造材作業、辺りにはチェーンソーの音が鳴り響きます。様々な工程を経て、一本一本、原木を整えていきます。美しい年輪の断面に手のひらを当ててみると、じんわりと木の温もりが伝わってきます。(長谷川)